

レベル：初級・中級

領域：産業およびその他領域

平成 28 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO. 14 産業心理臨床の実践

-働く大人の発達障害を理解する-

講座の内容等：「発達障害者支援法」が平成17年4月に施行されて以来、発達障害者の就労支援についても教育、福祉、労働をはじめとする各分野において積極的な取り組みが展開されてきました。しかし、その一方で学生時代には「少し変わった人、人づきあいの悪い人」くらいにしか思われていなかった人が成人期に入って対人関係や仕事上での問題などで表面化しはじめて診断を受けるというケースも少なくありません。

成人期になってから診断された人が仕事を続けていくためには、私たち臨床心理士はどんな援助や配慮ができるのだろうか？

問題が表面化してメンタルヘルスケアが必要なほどの場合には医学的な診断や心理アセスメントを丁寧に行い、薬物療法を含めた対応が必要になることもあります。

この研修では成人期の発達障害者の事例検討を通じて理解を深めたいと思います。

講師：瀬戸山 聡子 (ヒューマインド・イーブ株式会社 EAPスーパーバイザー)

日時：平成28年6月26日(日) 10:30～16:30

場所：文京区本郷2-27-8 太陽館ビル202号室 (財)日本心理研修センター研修室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員50名

参加費：社)日本臨床心理士会 会員 5,000円
臨床心理士 非会員 8,000円
大学院生(臨床心理士資格未取得に限る) 3,000円

ポイント：2

申し込み方法： (社)日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
<手順の説明>
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。